



提言書を手渡す田中委員長

幌延町立北星園の沿革（抜粋）	
昭和48年 8月	施設建設着工
昭和49年 2月	開設準備室設置
昭和49年 8月	施設（園舎）完成（1,313.12㎡）
昭和49年 9月	施設開園（入所定員70名）
昭和50年11月	訓練棟（体育館）増築完成
昭和53年 3月	園舎増築完成（702.16㎡）
昭和53年 4月	入所定員30名増員（定員100名）
昭和59年12月	総合訓練棟完成（408.24㎡）
平成 4年 4月	グループホーム「北の星」開設（定員 5名）
平成 4年 4月	グループホーム「しらかば寮」開設（定員 5名）
平成 7年 4月	グループホーム「すずらん荘」開設（定員4名）
平成17年 2月	通所部開設（定員 7名）
平成17年 2月	入所定員10名減員（定員90名）
平成17年 2月	グループホーム「わいわい」開設（定員 5名）
平成20年 4月	通所定員8名増員（定員15名）

### 北星園施設改築に伴うスケジュール（予定）

平成20年 9月	新園舎工事着工
平成21年10月	新園舎完成（2,734.62㎡）
平成21年11月	新園舎供用開始（定員60名）
平成21年11月	一体型CH・GHへ30名移行（旧役場单身寮等）

※北星園の新園舎等については、11月号の広報誌で詳しくご紹介する予定です。

北星園の改築事業が終了した後においても、新事業体系への移行などの事業展開方針及び管理規準、業務範囲の策定が必要なことから、幌延町が移行の目標年度として検討している平成23年4月1日が適当であると考え

### ○指定管理者の指定について

指定管理者として指定する社会福祉法人は、地域の実情等に精通してい

る幌延町内の社会福祉法人が望ましいと考える。

幌延町には、「幌延福祉会」及び「幌延社会福祉協議会」の2つの社会福祉法人が事業を展開しているが、今後、この2法人与協議を進め、柔軟・迅速な経営感覚と利用者の心身状況に応じた適切なサービスの実現など、質の高い福祉サービスが提供できる社会福祉法人の指定を望むものである。

### ○指定管理者制度の導入

### にあたり留意すべき事項について

指定管理者制度の導入にあたっては、利用者サービスの維持・向上を図ること、地域に貢献すること、職員の処遇について十分配慮することが必要であると考え

### 民営化についての幌延町の方向性

幌延町では、審議会の提言を受け、その提言を

十分に尊重した上で民営化について総合的に判断した結果、指定管理者制度の導入による民営化を平成23年4月1日から実施する方向で進めてい

ます。指定管理者の指定については、すでに第1種社会福祉事業を実施し、施設の管理運営のノウハウを熟知している「幌延福祉会」を候補として選定し、今後協議を進めていくことにします。

以上、北星園の民営化についての経過と町の考え方について紹介をしましたが、今後も指定管理者等、詳しいことが決まりましたら広報等でお知らせします。

お問合せ等は、

幌延町立北星園

電話 5・1950